

講義シラバス

科目名	就職講座Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業トータルビューティ科エステコース卒業。7年間エステティシャンとして全国各地で活躍、技術責任者・店長を経験。退職後、教員として母校に戻り現在に至る。							

【授業を通じての到達目標】

業界を理解し、ビジネスマナーやコミュニケーション能力を習得し実践できるようになる。社会人基礎力を学び、社会人としての責任を持ち、周囲と高め合える集団形成を実践できるようになる。

【学習内容】

就職活動についてのマナーを学び理解する。社会人として働くイメージをし、知識を増やし対応力を身に付ける。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・メモ帳

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/17)	責任と義務の違いを考える。 プロとして「給料をもらう」ことの意味を考え、社会人と学生の責任の違いを理解し、言語化できるようになる。 【小テスト：2点】	⑨ (11/19)	発信力と傾聴力：伝える・聴く【チームで働く力】 1つの課題に対して自分の考えを伝え、他者の意見を聴き理解できるようになる。 【小テスト：3点】
② (10/1)	【到達目標】 主体性：指示を待たない技術【踏み出す力】 「もし自分が店長なら」という視点でサロンを考え、指示される前に自分ができることを探し、行動できるようになる。 【小テスト：2点】	⑩ (11/26)	【到達目標】 柔軟性と状況把握力：【チームで働く力】 意見が対立した際、双方が納得できる「第3の案」を導き出すワーク。状況に応じてチームの調和を図れるようになる。 【小テスト：3点】
③ (10/8)	【到達目標】 実行力：目標を完遂する力【踏み出す力】 卒業までの個人計画（技術向上など）を立て、対策を練る。目標達成に向けた具体的なステップを計画し、実行できるようになる。 【小テスト：3点】	⑪ (12/3)	【到達目標】 規律性：【チームで働く力】 遅刻、身だしなみ、挨拶がチームの「売上」にどう直結するかを分析。社会的なルールや組織の規律を守ることの重要性を理解する。 【小テスト：3点】
④ (10/15)	【到達目標】 働きかけ力：周囲を巻き込む【踏み出す力】 一人では解決できない課題を、仲間に協力依頼して解決する大切さを理解する。他者に協力を仰ぎ、物事を進めるための伝え方を習得する。 【小テスト：3点】	⑫ (12/8) 火曜日4限	【到達目標】 ストレスコントロール力：折れない心【チームで働く力】 失敗した時の切り替え方、相談の仕方を考える。困難に直面しても感情を制御した行動を選択できるようになる。 【小テスト：3点】
⑤ (10/22)	【到達目標】 課題発見力：ニーズを察知する【考え抜く力】 お客様が「言わない不満」を想像し、先回りしたサービス案を企画する。表面化していない問題に気づき、改善案を提案できるようになる。 【小テスト：3点】	⑬ (12/17) 1,2限	【到達目標】 総仕上げプレゼン準備「私の社会人基礎力宣言」 12要素のうちどれを強みにし、どう貢献するか。 【小テスト：3点】
⑥ (10/29)	【到達目標】 計画力：逆算思考のトレーニング【考え抜く力】 繁忙期のサロン予約表をパズル形式で埋め、効率的な動線を組むワーク。優先順位をつけ、効率的に物事を進める段取りを理解する。 【小テスト：3点】	⑭ (1/21)	【到達目標】 最終プレゼン：決意表明会 定期テスト30点 「プロとしての第一歩」をプレゼン。互いにフィードバックを送る。仲間に刺激を与え、周囲と高め合える集団としての姿勢を実践する。 【小テスト：3点】
⑦ (11/5)	【到達目標】 創造力：新しい価値を生む【考え抜く力】 既存のメニューに「自分らしさ」をプラスした新サービスを考える。既存の枠にとらわれず、新しいアイデアを形にできるようになる。 【小テスト：3点】	⑮ (1/28) 1・2限	【定期試験】 社会人基礎力について筆記テスト 定期テスト30点
⑧ (11/12)	【到達目標】 最新トレンドと未来の美容業界の現状を考え、5年後の自分たちがどう生き残るかをグループで考える。業界の動向を把握し、自身のキャリア形成に結びつけられるようになる。 【小テスト：3点】	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	セルフプロデュース	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	本田 麻美	講師 プロフィール	本田 美容部員として約10年勤務後、ヘアメイクサロンで約5年勤務。その後ヘフリーランスのヘアメイクとして活動中						

【授業を通じての到達目標】

企業の顔となるように自信を磨き自己ブランディングが出来るようになる
色彩、ファッションの基礎を学び自分の魅力について考え体現できるようになる

【学習内容】

撮影を通して自分の見せ方を学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアセット道具、ネイル道具、メイク道具、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/15)	【到達目標】 シラバスの確認、撮影の注意点について学ぶ	⑨ (11/17)	【到達目標】 各骨格パターンに合う洋服・小物・色味・柄を理解し自分に似合う服の選び方を理解することができる
② (9/29)	【到達目標】 撮影の注意点について学ぶ(メイク)	⑩ (11/24)	【到達目標】 自分の骨格に合わせたコーディネートを組み立てることができる
③ (10/6)	【到達目標】 撮影の注意点について学ぶ(ヘア)	⑪ (12/1)	【到達目標】 トレンドを取り入れ自分の個性を引き出すトータルコーディネートができる(発表)
④ (10/13)	【到達目標】 撮影準備	⑫ (12/8)	【到達目標】 今までの学びを活かし自分をプロデュースする
⑤ (10/20)	【到達目標】 撮影準備	⑬ (12/15)	【到達目標】 今までの学びを活かし自分をプロデュースする
⑥ (10/27)	【到達目標】 撮影準備	⑭ (1/19)	【到達目標】 セルフプロデュースし撮影
⑦ (11/3)	【到達目標】 モデルをヘアメイクし撮影する	⑮ (1/19)	【定期試験】60 セルフプロデュースし撮影
⑧ (11/10)	【到達目標】 ファッションにおけるトレンドの作られ方と洋服のシルエットについて理解することができる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	トレンドコスメ&メイクアップテクニックⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	60	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	本田麻美 西村麻衣子 大友梨愛口	講師 プロフィール	本田:美容部員として約10年勤務。その後ヘアメイク事務所に5年所属。現在フリーランスでヘアメイクアップアーティストとして活動中。 西村:年間1000名以上が来店するマイスタイルサロンラビューの共同経営者/パーソナルカラーや顔タイプ診断等の理論をもとに「似合う×なりたい」を叶えるメイクの提案を行う。イメージコンサルティングに関する企業研修講師の実績も多数。 大友:美容部員として約7年間勤務。目元の印象をより根本から美しく整えるためアイリストへ転身。現在アイリスト兼メイクアップアーティストとして、目元の構造とバランスを活かしたメイク提案を行う。							

【授業を通じての到達目標】

これまで学んできたメイクアップの知識を応用し、テーマやシーンに合わせたメイクアップが出来るようになる。

【学習内容】

様々なコスメを使い、メイクの技術アップを目指す

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式・筆記用具・ノート

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/15)	【到達目標】トレンドカラーに合わせたメイクが出来るようになる	⑨ (11/17)	【到達目標】写真で見たメイクを忠実に再現できるようになる
	今季トレンドのメイク&カラーを調べ相モデルで出来るようになる 小テスト2点		メイクの分析力と再現性を高めるものまねメイク① 小テスト3点
② (9/29)	【到達目標】コスメの特性やメイクの仕方を理解しイメージ操作ができるようになる	⑩ (11/24)	【到達目標】写真で見たメイクを忠実に再現できるようになる
	色・形・質感を操作して似合う・なりたいイメージに寄せるメイクを学ぶ 小テスト2点		メイクの分析力と再現性を高めるものまねメイク② 小テスト4点
③ (10/6)	【到達目標】韓国メイクの特徴を学びそれが表現できるようになる	⑪ (12/1)	【到達目標】設定条件にあわせて分かりやすいプレゼンができるようになる
	韓国メイクの特徴とメイク手法を学ぶ 小テスト2点		チーム対抗商品プレゼンテーション2 効果的に商品をPRする 小テスト3点
④ (10/13)	【到達目標】各ブランドのイメージを表現出来るようになる	⑫ (12/8)	【到達目標】イベントに合わせたメイクが出来るようになる
	各化粧品ブランドの広告メイクを調べ相モデルにできるようになる 小テスト2点		クリスマスを意識したデートメイクができるようになる 小テスト3点
⑤ (10/20)	【到達目標】各ブランドのイメージを表現出来るようになる	⑬ (12/15)	【到達目標】苦手な部分を克服し定期テストにそなえる
	各化粧品ブランドの広告メイクを調べ相モデルにできるようになる 小テスト2点		定期試験対策授業 小テスト3点
⑥ (10/27)	【到達目標】イベントのメイクができるようになる	⑭ (1/19)	【到達目標】苦手な部分を克服し定期テストにそなえる
	ハロウィンメイクができるようになる 小テスト3点		定期試験対策授業 小テスト4点
⑦ (11/3)	【到達目標】商品の良さをチームでまとめプレゼンできるようになる	⑮ (1/26)	【定期試験】60点
	チーム対抗商品プレゼンテーション1 効果的に商品をPRする 小テスト3点		テーマに沿ったメイクを時間内に仕上げる
⑧ (11/10)	【到達目標】相モデルに合わせたトレンドメイクが出来るようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
	トレンドカラーを使い相モデルに似合うメイクを行う 小テスト4点		

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物は自己管理不十分とみなし、小テストよりマイナスにする。

講義シラバス

科目名	ネイルテクニックⅣ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	60	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	山本麻美 一柳裕紀 坂下瑞綺	講師 プロフィール	<p>山本: 日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる。</p> <p>一柳: Nail Salon Willow代表。 ネイリスト歴17年目。ネイリスト検定1級、ジェル検定上級を持っています。オーダーされたデザインは基本断らないをモットーに仕事をしています。</p> <p>坂下: 13期卒業生。ネイリスト13年目。アイリスト11年目。ネイリスト検定1級・ジェル検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。</p>							
【授業を通じての到達目標】										
ジェルネイル・ネイルアートの技法と専門知識を深め、顧客のライフスタイルや爪の状態、好みを総合的に判断してデザインの提案ができるようになる。ネイルマシンの基本動作を学び、安全・実践的な施術ができるようになる。										
【学習内容】										
3Sで学んだ基礎をベースにトレンドのアートやジェルチップを使用したイクステンションなど、今を学び技術を身に付ける。基本のジェルのワンカラーからアートまでをお客様に出来るレベルになる。										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
ネイルBOX一式					特になし、毎回の授業を真剣に受講してください					
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (9/16)	【到達目標】				⑨ (11/18)	【到達目標】				
	マシンケアからワンカラー、オフまで施術を復習する(相モデルで行う) 小テスト2点					デザインチップを作成し、サロンにあるようなデザインサンプルを作れるようになる 小テスト2点				
② (9/30)	【到達目標】				⑩ (11/25)	【到達目標】				
	トレンドアートを出来るようになる(チップで作成) 小テスト3点					デザインサンプルを使用し、サロンワークのようなお対お客様の施術を出来るようになる(1日施術者、1日モデル) 小テスト3点				
③ (10/7)	【到達目標】				⑪ (12/2)	【到達目標】				
	トレンドアートを出来るようになる(1日施術者、1日モデル) 小テスト3点					デザインサンプルを使用し、サロンワークのようなお対お客様の施術を出来るようになる(先週と施術者、モデルを交代して行う) 小テスト3点				
④ (10/14)	【到達目標】				⑫ (12/9)	【到達目標】				
	トレンドアートを出来るようになる(先週と施術者、モデルを交代して行う) 小テスト3点					クリスマスのアートを出来るようになる(チップで作成) 小テスト3点				
⑤ (10/21)	【到達目標】				⑬ (12/16)	【到達目標】				
	ハロウィンアートを出来るようになる(チップで作成) 小テスト3点					トレンドアートを出来るようになる(相モデルで行う) 小テスト3点				
⑥ (10/28)	【到達目標】				⑭ (1/20)	【到達目標】				
	チップを使用したジェルイクステンションの知識を学び施術出来るようになる 小テスト3点					定期試験のデザイン画作成や準備 小テスト3点				
⑦ (11/4)	【到達目標】				⑮ (1/27)	【定期試験】60				
	スピーディーにワンカラーの施術を出来るようになる(相モデルで行う) 小テスト3点					定期試験、4Sで学んだアートの技術を使いアートチップを作成、撮影、提出(アートチップ@10枚作成、提出)				
⑧ (11/11)	【到達目標】				【成績評価の方法と基準】					
	トレンドアートを出来るようになる(チップで作成) 小テスト3点				<p>●小テスト40点/定期試験60点</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
忘れ物をしない 授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく										

講義シラバス

科目名	エステティックテクニックⅣ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	エステライセンスコース卒業生、CIDESCO国際エステティシャン 卒業後、市内ホテル専属エステサロンにて、日本人～海外の方々へエステ・メイク・ネイルを担当。 現在は、著名人・タレント・インフルエンサー等も多く来店される痩身・体質・肌質改善をメインとしたエ ステサロンのマネージャーとして勤務。悩みを根本原因から解決すること、身体の内側や心が健康で あることが外見の美しさにも繋がっていることを日々伝えている。新人育成にも携わっている。						

【授業を通じての到達目標】

フェイシャルエステティックの基礎を応用し、機器を用いたケアを含む施術を実践できるようになる。
 顧客の肌状態を分析し化粧品や施術を選択・提供できるようになる。プロのエステティシャンとして信
 頼される佇まいを体現できるようになる。

【学習内容】

美容・健康に関する知識を幅広く身に付け、自らも美しくなる
 エステティックを楽しみながら学び、人間力・即戦力・提案力・発言力のある美容業界人になる

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書(Ajesthe, AEA)、実技道具一式、筆記用具、メモ帳
 ※クリアファイル、その他配布資料

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

授業内容の復習・まとめ
 コンサルテーションシート提出

日時	授業計画	日時	授業計画
① 1組 9/14 2組 9/16	【到達目標】 フェイシャル機器(スチーマー)が使えるようになる 資料配布・確認、ベッド・ワゴンセッティング統一 座学 効果、注意事項、禁忌事項、動作確認 実技 ご案内/コンサル/スチーマー ★小テスト 3点 (ご案内/コンサルテーション ※1年時の確認)	⑨ 1組 11/30 2組 11/25	【到達目標】 電気機器(低周波)が安全に使えるようになる 座学 効果、注意・禁忌事項 デモ 低周波 実技 ご案内/コンサル/低周波/スチーマー+マッサージ ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出)
② 1組 9/28 2組 9/30	【到達目標】 より高い接客力・技術力を身に付ける 座学 コンサルテーション(内容確認、書き方) 実技 ご案内/コンサル/スチーマー+フェイシャルマッサージ ★小テスト 3点 (フェイシャルマッサージ ※1年時の確認)	⑩ 1組 12/7 2組 12/2	【到達目標】 お客様のお悩み・ご要望に合わせた電気機器が選べるようになる 座学 コンサルテーション(電気機器の選び方、書き方) デモ 実技 ご案内/コンサル/電気機器/スチーマー+マッサージ ★小テスト 3点 (各自選択した電気機器)
③ 1組 10/5 2組 10/7	【到達目標】 ディーブクレンジング(酵素)が出来るようになる 座学 化粧品(酵素)、効果、注意・禁忌事項 デモ フェイシャル・顔部・デコルテマッサージ、酵素 実技 ご案内/コンサル/スチーマー+酵素/フェイシャル・顔部・デコルテマッサージ ★小テスト 3点 (ベッド・ワゴンセッティング)	⑪ 1組 12/14 2組 12/9	【到達目標】 フェイシャルのワックス脱毛が出来るようになる 座学 デモ フェイシャルワックス脱毛 実技 ご案内/コンサル/ワックス脱毛/パック塗布 ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出)
④ 1組 10/19 2組 10/21	【到達目標】 ディーブクレンジング(ブラシ洗顔)が出来るようになる 座学 化粧品(ブラシ洗顔)、効果、注意・禁忌事項 デモ ブラシ洗顔 実技 ご案内/コンサル/スチーマー+ブラシ/フェイシャル・顔部・デコルテマッサージ ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出)	⑫ 1組 12/21 2組 12/16	【到達目標】 お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術の提供が出来るようになる 座学 実技 ご案内/コンサル/電気機器/スチーマー+マッサージ/パック塗布 ★小テスト 3点 (フェイシャル・顔部・デコルテマッサージ)
⑤ 1組 10/26 2組 10/28	【到達目標】 1年時よりもムラなくパック塗布が出来るようになる 座学 化粧品(パック)、効果、注意・禁忌事項 デモ パック塗布 実技 ご案内/コンサル/スチーマー+ディーブクレンジング/パック塗布 ★小テスト 3点 (各自選択したディーブクレンジング)	⑬ 1組 1/18 2組 1/20	【到達目標】 お客様のお悩み・ご要望に合わせた施術の提供が出来るようになる 座学 実技 ご案内/コンサル/電気機器/スチーマー+マッサージ/パック塗布 ★小テスト 3点 (フェイシャル・顔部・デコルテマッサージ)
⑥ 1組 11/2 2組 11/4	【到達目標】 お客様のお悩み・ご要望に合わせたパックが選べるようになる 座学 コンサルテーション(化粧品の選び方、書き方) デモ 実技 ご案内/コンサル/スチーマー+マッサージ/パック塗布 ★小テスト 3点 (各自選択したパック塗布)	⑭ 1組 1/25 2組 1/27	【到達目標】 定期試験に向けた事前準備を整える 座学 定期試験用コンサルテーションシート作成 実技 ご案内/コンサルテーション/定期試験対策の実技練習
⑦ 1組 11/9 2組 11/11	【到達目標】 電気機器(イオン導入)が安全に使えるようになる 座学 化粧品(イオン導入)、効果、注意・禁忌事項 デモ イオン導入 実技 ご案内/コンサル/イオン導入/スチーマー+マッサージ ★小テスト 3点 (コンサルテーションシート提出)	⑮ 1組 2/1 2組 2/3	【定期試験】60 ★定期試験
⑧ 1組 11/16 2組 11/18	【到達目標】 電気機器(高周波)が安全に使えるようになる 座学 効果、注意・禁忌事項 デモ 高周波 実技 ご案内/コンサル/高周波/スチーマー+マッサージ ★小テスト 3点 (フェイシャル・顔部・デコルテマッサージ)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

身だしなみは、授業前に整えておく。
 身だしなみ・忘れ物は毎回チェックを行い、不足があった場合は、小テスト
 から減点とする。

講義シラバス

科目名	スキンケアテクニックⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	佐藤千尋	講師 プロフィール	短大卒業後、美容部員として約3年勤務。その後パーソナルトレーナーとしてインナービューティを学んだのち、エステティシヤンの道へ。現在は独立し、サロン経営、化粧品プロデュース等を行っている。Mrs.関西コレクション受賞歴あり。						

【授業を通じての到達目標】

肌の基礎知識・スキンケア商品の基礎について改めて学び、現場の即戦力となるような実践力を身につける。

【学習内容】

現場即戦力。肌別・悩み別 スキンケア実践演習
トラブル対応、現場のリアル再現、自分の言葉で提案できる力

【使用教科書・教材・参考図書】

使用教科書:化粧品検定
持ち物:コットン・ティッシュ・髪留め・タオル・ミラー・教材スキンケア(クレンジング、化粧水、乳液)

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/14,16)	【到達目標】肌、スキンケア基礎についてを振り返り、より理解する 前期内容の振り返り プロとしてのスキンケアを学ぶ。 肌、スキンケア基礎についてを振り返り、より理解する	⑨ (11/16,18)	【到達目標】お客様の生活スタイルを考慮しホームケア提案ができるようになる ＜ホームケア提案＞ 続く提案・続かない提案 1アイテム提案練習 生活背景を考えた提案
② (9/28,30)	【到達目標】肌診断力を向上させる お客様の肌状態を視診・触診・ヒアリングから総合的に判断できるようになる 肌タイプの最終確認、視診(色・毛穴・赤み)、触診(柔らかさ・水分感)、ヒアリング(生活習慣・悩み) 情報を組み合わせて判断する練習	⑩ (11/23,25)	【到達目標】施術後の説明や次回提案を通し、自然なクロージングが行えるようになる ＜クロージング応用＞ 次回提案のコツ 断られた時の返し 気まずくならない締め方
③ (10/5,7)	【到達目標】ニキビ肌の原因を理解し肌状態に合わせた適切な施術ができるようになる ＜肌トラブル対応①(ニキビ)＞ ニキビの種類と原因 触っていい肌・触らない肌 クレンジング・洗顔時の注意点 ニキビ肌への声かけ練習	⑪ (11/30,12/2)	【到達目標】現場に立つイメージをし、プロとしての自覚を持つ 現場に立つイメージを持ち、 スキンケア技術だけでなく、接客・時間管理・立ち居振る舞いまで含めた「サロンワークの流れ」を体験する。(メンバーズカード使用)
④ (10/12,14)	【到達目標】乾燥肌・敏感肌の特徴を理解し刺激を与えないスキンケア技術を身につける ＜肌トラブル対応②(乾燥・敏感)＞ バリア機能の理解 摩擦レス技術の確認 使用アイテム選定理由の説明練習 不安を感じやすいお客様への対応	⑫ (12/7,9)	【到達目標】自分のスキンケア技術や接客の特徴を理解し、美容の現場で“自分らしさ”を活かす意識を持たせる。 ＜自己ブランディング×スキンケア＞ 自己分析 強みと言語化 現場用自己紹介作成
⑤ (10/19,21)	【到達目標】年齢による肌変化を理解し世代に合わせたスキンケア提案ができるようになる ＜年齢別スキンケア＞ 年齢による肌変化 10代～40代以上の悩みの違い 同じ施術でも説明の仕方を変える 親世代・将来の顧客を想定	⑬ (12/14,16)	【到達目標】 ＜総合実践＞ 顧客設定を自分たちで考える 技術・カウンセリング・提案すべて実践
⑥ (10/26,28)	【到達目標】男性や多様な顧客層の肌特徴を理解し安心感のある対応ができるようになる ＜男性・ジェンダーレス対応＞ 男性肌の特徴 初来店男性への対応 言葉選び・距離感演習 思い込みをしない接客	⑭ (1/18,20)	【到達目標】定期テストに向けて細かい対策を行う 定期テスト対策
⑦ (11/2,4)	【到達目標】施術時の圧・リズム・スピードを意識し、心地よい施術が行えるようになる ＜技術カブラッシュアップ＞ 圧・リズム・スピードの見直し ペアでフィードバック	⑮ (1/25,27)	【定期試験】60 肌状態に合わせた適切なスキンケア対応ができるか ①肌診断+施術方針説明 ②施術(クレンジング=乳液マッサージ)
⑧ (11/9,11)	【到達目標】様々なタイプのお客様に対し状況に応じたカウンセリングができるようになる ＜カウンセリング実践応用＞ 無口な人/悩み多い人/警戒心強い人 etc... 状況別対応法 聞きすぎ・聞かなさすぎの違い	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	インバウンド&外国語	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
世界各国の国民性や習慣を学び、外国人のお客様に接客できる接客マナーや基本接客外国語を習得する									
【学習内容】									
インバウンドの概要・異文化の理解し、訪日外国人の対応につなげる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・ノート					外国人旅行者のニーズ。現状の情報収集、観察からインバウンドへの対応を考える				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/17)	【到達目標】2 ～オリエンテーション～の授業の目的と到達目標の確認し シラバスの内容を理解する。授業の心構え・準備を整える インバウンドとは何か、インバウンドの状況を理解できるようになる□ インバウンド接客の全体像と“違いを楽しむ視点”□ □ □				⑨ (11/12)	【到達目標】3 異文化コミュニケーションを理解する お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める			
② (10/1)	【到達目標】2 インバウンドの旅行動向・期待と活動／外国人から見た日本を知る 訪日外国人の求めていることを理解し、対応につなげる インバウンドの過去の状況からみた現状と動向を理解できるようになる□ □ □				⑩ (11/19)	【到達目標】3 アント※韓国語レッスン			
③ (10/8)	【到達目標】3 国籍・地域別の訪日外国人、インバウンドの消費者動向□ インバウンドと決済・免税制度を知る訪日外国人旅行者への対応姿勢／ 対応の基本とポイント 訪日外国人の満足度と不満を理解できるようになる□				⑪ (11/26)	【到達目標】3 アント※韓国語レッスン			
④ (10/15)	【到達目標】3 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらい 各国旅行者に対する理解できるようになる 中国(好み・ニーズを知る)				⑫ (12/3)	【到達目標】3 アント※韓国語レッスン			
⑤ (10/22)	【到達目標】3 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらい 各国旅行者に対する理解できるようになる 韓国・アメリカ(好み・ニーズを知る)				⑬ (12/10)	【到達目標】3 アント※英会話レッスン			
⑥ (10/29)	【到達目標】3 異文化コミュニケーションを理解する お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める				⑭ (1/21)	【到達目標】3 アント※英会話レッスン			
⑦ (11/5)	【到達目標】3 サービス接客検定 検定前『模擬試験』				⑮ (1/28)	【定期試験】60			
⑧ (11/8)	【到達目標】3 『サービス検定日』 検定前最終フォロー一本番『検定試験』□ □ □				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る□ 授業出席・遅刻の厳重管理と指導□ □									

講義シラバス

科目名	スキルアップゼミ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	坂下 瑞綺 本田 麻美	講師 プロフィール	坂下:13期卒業生。在学中にJNECネイリスト技能検定1級・JNAジェルネイル技能検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。卒業後、ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。 本田:美容部員として約10年勤務後、ヘアメイクサロンで約5年勤務。その後フリーランスのヘアメイクとして活動中						
【授業を通じての到達目標】									
通常授業よりも更に深い知識と現場に近い技術を身につけ即戦力となれることを目指す									
【学習内容】									
マシーンケア・フィリン・イクステンション(長さ出し)の技術を デモ→セルフ練習→相モデルと段階を踏んで現場レベルまで磨く 美容部員としてのスキルを高め現場で活かせる技術を学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ネイルBOX一式・やる気 メイク道具					各自の判断で適宜自主練習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/17)	LWB				⑨ (11/19)	【到達目標】 【フィリンを他人に施すことができるようになる】 ①相モデル ②相モデル交代 【モデルの顔のバランスを理解しメイクできるようになる】 モデルの顔のバランスを見てメイクのご提案をする 【小テスト】5点 授業態度・仕上がりがり			
② (10/1)	LWB				⑩ (11/26)	【到達目標】 【ジェルやチップを使い長さ出しをできるようになる】 ①デモ ②セルフネイルで練習 【時間内にメイク出来るようになる】 メイク力をつける～クレンジングからベースメイクまで20分 【小テスト】5点 授業態度・仕上がりがり			
③ (10/8)	LWB				⑪ (12/3)	【到達目標】 【ジェルやチップを使い他人に長さ出しを施すことができるようになる】 ①相モデル ②相モデル交代 【時間内にメイク出来るようになる】 メイク力をつける～クレンジングからベースメイクまで20分 【小テスト】5点 授業態度・仕上がりがり			
④ (10/15)	LWB				⑫⑬ (12/10)	【到達目標】 【フィリン～オフまでを通してできるようになる】 ①相モデル(マシーンケア・ジェルオン・フィリン・アセトンオフ) ②相モデル交代 【時間内にモデルに合わせたフルメイク】 テスト対策 【小テスト】10点 授業態度・仕上がりがり			
⑤ (10/22)	LWB								
⑥ (10/29)	【到達目標】 【マシーンケアをできるようになる】 ①デモ ②自爪で練習 美容部員として提案力を高める 【小テスト】5点 授業態度・仕上がりがり				⑭⑮ (12/17)	【定期試験】60点 【ニューセット(長さ出しあり)～オフまでを通してできるようになる】 ①相モデル(マシーンケア・長さ出し・ジェルオン・アセトンオフ) ②相モデル交代 クレンジングを落とす所からのフルメイク 【採点項目】 身だしなみ・姿勢・言葉遣い・セッティング・衛生面・技術面・仕上がりがり			
⑦ (11/5)	【到達目標】 【マシーンケアを他人に施すことができるようになる】 ①相モデル ②相モデル交代 【簡単なお直しの方法を学びそこから商品のご提案が出来るようになる】 クイックでのお直しからご提案までの流れを実践 【小テスト】5点 授業態度・仕上がりがり								
⑧ (11/12)	【到達目標】 【フィリンをできるようになる】 ①デモ ②セルフネイルで練習 【モデルの顔のバランスを理解しメイクできるようになる】 モデルの顔のバランスを見てメイクのご提案をする 【小テスト】5点 授業態度・仕上がりがり				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物や授業態度が悪い場合は小テストから大幅減点とする 授業数が少なく各週の小テストの配点が大きいため注意すること 全ての授業必ず地爪で出席すること									

講義シラバス

科目名	パーソナルカラー	必修選択の別	必修	開講区分	4S	授業形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	学年	2年	講師名	福士智子				
講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。								
【授業を通じての到達目標】									
カラーメイクの楽しさを知ること、メイクの幅が広がり、モデルに合わせて似合う色を見つけ提案できるようになる。									
【学習内容】									
色の持つ印象やイメージ、補色の関係性などを理解し、カラーメイクで普段使わない色を使いこなせるようになる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/14・9/16)	【到達目標】小テスト2点 シラバスの説明、色の持つイメージや補色、色・形・素材についてのパーソナルカラーを理解する。				⑨ (11/16・11/18)	【到達目標】小テスト3点 カラフルメイク(相モデル)			
② (9/28・9/30)	【到達目標】小テスト3点 カラーを選んでセルフメイク				⑩ (11・23・11/25)	【到達目標】小テスト3点 シルバー・ゴールドドメイク(相モデル)			
③ (10/5・10/7)	【到達目標】小テスト3点 補色の2色を使ってセルフメイク				⑪ (11/30・12/2)	【到達目標】小テスト3点 アートメイク(相モデル)			
④ (10/12・10/14)	【到達目標】小テスト3点 モノトーンメイク(相モデル)				⑫ (12/7・12/9)	【到達目標】小テスト3点 アートメイク(相モデル)			
⑤ (10/19・10/21)	【到達目標】小テスト3点 春メイク(相モデル)				⑬ (12/14・12/16)	【到達目標】小テスト2点 アイモデルのイメージでコンセプトシート作成			
⑥ (10/26・10/28)	【到達目標】小テスト3点 夏メイク(相モデル)				⑭ (1/18・1/20)	【到達目標】小テスト3点 テスト1組目			
⑦ (11/2・11/4)	【到達目標】小テスト3点 秋メイク(相モデル)				⑮ (1/25・1/27)	【定期試験】60点 テスト2組目			
⑧ (11/9・11/11)	【到達目標】小テスト3点 冬メイク(相モデル)				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	インナービューティ&フィットネス	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	北海道初の女性加圧スペシャルインストラクターとしてボディメイクを追求し、国家資格である柔道整復師として接骨院を開業。調理師として「内側からの美」を提唱し、キッチンスタジオで料理教室主宰。「今食べたもの、今の姿勢、今の考え方…その積み重ねが未来の自分をデザインする」をテーマに、一生輝き続けるために「毎日コツコツ健康美」を習慣にするお手伝いをしています。							

【授業を通じての到達目標】

1. 公益社団法人 日本アロマ環境協会「ナチュラルビューティスタイリスト検定」に合格する
2. 外面の美しさと合わせて、内面からの美しさ「インナービューティ」について理解し実践できるようになる
3. 「今日が未来の自分をつくる」というマインドを持ち、自ら「健康美」を実践できるようになる

【学習内容】

ナチュラルビューティスタイリスト検定の公式テキストを軸に、一生モノの健康美をつくるスキルを学びます。
 ①カラダの仕組みと調整 ②インナーケアと栄養 ③ボタニカルの基礎知識 ④ライフスタイル・フィットネス ⑤検定対策
 検定対策がメインとなりますが、より実践しやすい内容で実習・実技、体験等取り入れて学びを広げます。

【使用教科書・教材・参考図書】

公益社団法人 日本アロマ環境協会
 「ナチュラルビューティスタイリスト検定」公式テキスト

【授業時間外における学習・宿題・課題など】	
①授業範囲のテキストの読み込み ②植物図鑑・植物プリントの作成、など	
日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】 授業の目的を理解し、現在の自身の状態を客観的に把握できる 1) シラバスの内容確認 2) PROLOGUE
② (10/1)	【到達目標】 CHAPTER 1 【カラダのしくみを知る】① 1) ストレスと自律神経について理解し、調整方法を説明できる 小テスト配点3点
③ (10/8)	【到達目標】 CHAPTER 1 【カラダの内側から整える】② 1) ホルモンと免疫機能の基礎知識を習得する 小テスト配点3点
④ (10/15)	【到達目標】 季節のおすすめレシピを実践する<実習> 旬の食材を用いたレシピを実践し、美容効果について学ぶ 小テスト配点5点
⑤ (10/22)	【到達目標】 CHAPTER 2 【カラダの内側から整える】① 1) 栄養のバランスについて理解する 2) 旬の食材について理解する 小テスト配点3点
⑥ (10/29)	【到達目標】 CHAPTER 2 【カラダの内側から整える】② 1) 皮膚の構造を理解する 2) タイプ別の適切なケア方法を提案できるようになる 小テスト配点3点
⑦ (11/5)	【到達目標】 CHAPTER 2 【カラダの内側から整える】③ 1) 温活とエイジングケアについて理解する 2) 良質な油について理解する 小テスト配点3点
⑧ (11/12)	【到達目標】 CHAPTER 2 【カラダの内側から整える】④ 1) 睡眠と運動について理解する 2) メンタルケアに役立つアロマやハーブティーについて理解する 小テスト配点3点
	【到達目標】 CHAPTER 3 【カラダの外側から整える】① 1) 皮膚の構造を理解する 2) タイプ別の適切なケア方法を提案できるようになる 小テスト配点3点
	【到達目標】 CHAPTER 3 【カラダの外側から整える】② 1) 植物の力について理解する 2) スキンケアのための植物に触れ、成分や特徴を覚える土台を作る 小テスト配点3点
	【到達目標】 CHAPTER 3 【カラダの外側から整える】③ 1) 美髪を育む頭皮のメカニズムを理解する 2) 美しく健康的な髪をつくるヘアケア習慣を説明できる 小テスト配点3点
	手作りコスメ<実習> 植物オイルや精油の特性を生かし、商品として魅力的に仕上げる 小テスト配点5点
	【到達目標】 CHAPTER 4 【毎日の心がけて ナチュラルビューティ】 1) 正しい呼吸法の大切さや効果を知り、意識できるようになる 2) 五感に心地よいライフスタイルを実践する知識を得る 小テスト配点3点
	【到達目標】 模擬テスト、解説・演習
	【定期試験】60 ナチュラルビューティスタイリスト検定(期末試験)
	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

【履修に当たっての心構え・留意点】

検定合格には植物についての理解と暗記が必須です。授業だけでは検定合格の学習時間が不足するので自主学習の時間を必ず設けてください。特に毎回の授業はテキストの内容を理解した状態で進めます。授業前に該当ページを読んでおいてください。筆記用具とプリントを保管できるファイルがあると良いでしょう。

講義シラバス

科目名	現場実践	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	佐賀泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業トータルビューティ科エステコース卒業。7年間エステティシャンとして全国各地で活躍、技術責任者・店長を経験。退職後、教員として母校に戻り現在に至る。						

【授業を通じての到達目標】

サロン運営の基本を学ぶ。接客・おもてなし・クレーム対応について理解を深め、対価に見合う対応の重要性を理解する
お客様のご要望にあった施術を提供できるようになる

【学習内容】

職業人として大切な身構え・気構え・心構えを想像しながら、実際にお客様の接客を通し課題を発見し改善をする。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/13.15)	【到達目標】 通常授業 スケジュール確認・役割決め 定期試験について メニュー考案、メニュー表作成	⑨	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)
② (4/20.22)	【到達目標】 通常授業 メニュー表作成・提案の練習 ネイル見本作成	⑩	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)
③ (4/27.29)	【到達目標】 通常授業 ポリッシュネイル練習・チップ作成 マッサージ練習	⑪	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)
④ (5/11.13)	【到達目標】 通常授業 メニューの最終確認・練習 不安点解消	⑫	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)
⑤	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)	⑬	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)
⑥	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)	⑭ (8/24.26)	【定期試験】 定期試験30点 お客様を招いたベルズビューティ運営
⑦	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)	⑮ (9/1)	【定期試験】 定期試験30点 ベルコン準備日
⑧	【到達目標】 ベルズビューティ(実践)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			